

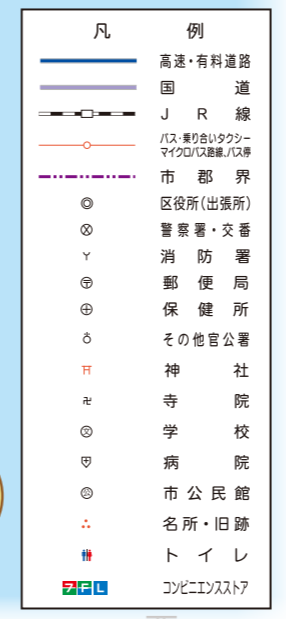
今津歴史コース 約6.7km 約3.5時間 移動約90分 見学約110分(11か所)

- 九大学研都市駅前バス停～日赤入口バス停下車
約200m(約3分)
- ↓
- 寿福寺
約650m(約8分)
- ↓
- ①八大龍王
約450m(約6分)
- ↓
- ②熊野神社
約650m(約8分)
- ↓
- ③四所神社
約950m(約13分)
- ↓
- ④誓願寺
約1,500m(約19分)
- ↓
- ⑤毘沙門山
約850m(約11分)
- ↓
- 元寇記念碑
約160m(約2分)
- ↓
- ⑥登志神社
約50m(約1分)
- ↓
- ⑦勝福寺
約260m(約3分)
- ↓
- ⑧蒙古塚
約650m(約8分)
- ↓
- ⑨今津元寇防塁
約400m(約5分)
- ↓
- 今津運動公園

【コース概要】
 毘沙門山山頂からの素晴らしい眺望と今津地区の史跡、神社仏閣を巡るコースです。鎌倉時代に建造された元寇防塁は当時のままの石壁が復元保存されています。



※本マップにおける番号は、右上の『西区の宝』の通り番号となっております。コース別の通り番号とはなっていませんのでご注意ください。



西区の宝など

①八大龍王 今津4付近 創立は1168年～1187年。祭神は法華経第一序品にも出てくる8種の大竜王で、難陀・跋難陀・娑羯羅・和修吉・徳叉迦・阿那婆達多・摩那斯・優鉢羅。栄西が中国から帰ってきたとき暴風雨に遭ったが、八大龍王の加護により九死に一生を得て帰国できたことへの報恩で祀られている。	②熊野神社 今津29-4 今津漁港の背後に位置し、当地の産神です。拝殿には明治から昭和の武者絵馬があります。	③四所神社 今津139-1 祭神は、天照大神、住吉大神、八幡大神、春日大神の4つの大御神である。筑前風土記によれば、ここは異国船が入り出したところであったので、その鎮守の為に勧請されたといわれています。
④誓願寺 今津851 筑前怡土・志摩両郡の豪族、中原氏の娘の発願で、安元元年(1175年)に、臨濟宗の開祖である栄西を招いて創建された。栄西直筆の書である国宝誓願寺孟蘭盆縁起や海外交流を裏付ける「銭弘煇八万四千塔」(孔雀文沈金銀箱(ともに国重要文化財)が伝えられている。また、毎年11月第3日曜日に厄除け祈願祭として、火渡り護摩が行われる。	⑤毘沙門山 今津 300～370万年前(新世代新第三紀)の火山活動を偲ばせる玄武岩が山頂に分布しており、円筒形をした玄武岩の岩頸は、噴火の時に残った溶岩や砕屑物が固まってできたものである。また、標高177メートルの山頂からは、糸島半島の海岸線とそれに続く山々、能古島、机島が浮かぶ博多湾が一望でき、大変素晴らしい眺めである。	⑥勝福寺 今津1722 中国の僧、蘭溪道隆(大覚禪師)が開山し、鎌倉幕府5代執権、北条時頼を檀越として建長元年(1249年)に創建された。延文5年(1360年)には、勅願寺となった。国の重要文化財「絹本着色大覚禪師像」や数々の中世の文書が伝わる。
⑦登志神社 今津1570 今津は、古代「登志郷」と呼ばれ、その湊鎮守のために祀られた神社である。祭神は豊受姫大神、中筒男命、姫大神。成人の日には、この神社を氏神として「今津の十一日松囃子」が催され、山笠や山車が町内を走る。	⑧蒙古塚 今津4820-2 今津には二つの蒙古塚があり、元寇の時の戦死者や元の捕虜で死罪になった者を火葬した場所といわれている。元寇で亡くなった元軍兵士たちを慰霊するためにつくられたものである。	⑨今津元寇防塁 今津 鎌倉時代、元が来襲した文永の役(1274年)の2年後、わずか6ヶ月間で博多湾岸沿いに約20kmに築かれた石壁。今津地区は柑子岳山麓から毘沙門山山麓までの3kmが大正2年に発掘され、その後200mに渡って復元保存されている。松林内の休憩所を兼ねた展示施設では映像やパネル資料が見学できる。
⑩今津干潟 今津 瑞梅寺川が今津湾に流れ込む河口の干潟で、クロツラヘラサギ、ツクシガモなどの珍鳥のほかに、カモ、サギの仲間など多くの野鳥が渡ってくる水鳥の宝庫である。また、カブトガニの産卵地としても有名である。	⑪庚寅銘大刀のレプリカ 元岡744 元岡・桑原遺跡群からは前方後円墳6基、群集墳(円墳)50基以上、縄文・弥生・古墳・古代・中世等各時期の集落遺跡や山城、日本最大級の50基を超える製鉄炉跡、日本最古の元号である「大宝元年」が記載された木簡が発見されている。庚寅銘大刀は古墳時代後期の古墳(G-6号墳)から、金象嵌で文字が記された鉄製の大刀が発掘され、西暦570年の製作年代と磨の使用が確認できる日本最古の資料と評価されており、令和元年7月に国の重要文化財に指定されている。	⑫八坂神社(淡島神社) 元岡2641 時代は不明であるが、京都の八坂神社(祇園さん)より勧進。大己貴命など元岡村内数社の祭神を大正9年10月14日に元岡村村社の八坂神社に合祀したもの。毎年7月14・15日に祇園祭が催され、「元岡祇園ばやし」、「元岡獅子舞」(ともに市指定無形民俗文化財)が奉納される。
⑬本岳寺 元岡1590-1 臨濟宗大徳寺派の寺院。奈良時代の法相宗の高僧、行基菩薩の開基と伝えられ、本尊も行基菩薩の所作と寺伝にある。江戸時代、大應国師を開山勧請とし、崇福寺の末寺となった。現在の本堂は昭和10年に再建されたものである。1805年、鑄工 磯野平五良により作られた寺宝喚鐘は福岡市指定文化財となっている。	⑭元岡瓜尾貝塚 元岡898 1956年(昭和31年)に発見された。縄文時代後期後半を主としたもので、縄文土器や黒曜石を使った石器、石鏃や石斧、鹿や猪の骨、人骨などが出土している。昭和43年に県の史跡に指定され、今でも池の南側に貝殻や土器の破片を見ることが出来る。	今津・北崎の魅力発信拠点 今津運動公園体育館ホール内にあります。地元野菜やクッキーなどを販売しており本格的なコーヒーが楽しめます。ぜひ、お越しください。

今津自然コース 約4.6km 約1.5時間 移動約60分 見学30分

- 九大学研都市駅前バス停～元岡小前バス停下車
- ↓
- 元岡小学校前
- ↓
- ⑩今津干潟
- ↓
- 今津自転車休憩所
- ↓
- 日赤入口バス停

【コース概要】
 今津干潟に集う野鳥を観察しながら干潟の水辺を巡るコースです。初夏に「はまぼう」の花も見られます。



元岡コース 約5.7km 約3時間 移動約70分 見学100分(10か所)

- 九大学研都市駅前バス停～九大ビッグオレンジ前下車
約900m(約12分)
- ↓
- ⑪九大イーストゾーン
- ↓
- 石ヶ原古墳石室(イースト1号館前庭)
- ↓
- 木簡展示(イースト1号館1階廊下)
- ↓
- 石ヶ原古墳跡展望展示室(イースト1号館9階 毎週火・木曜日のみ公開) ※⑪庚寅銘大刀のレプリカが飾ってあります
- ↓
- 約1,600m(約21分)
- ⑩九大ウエストゾーン
- ↓
- 日本一の大水晶(ウエスト2号館)
- ↓
- 2～11階までの吹き抜けを利用したフーコーの振り子(ウエスト2号館)
- ↓
- 石のアート
- ↓
- 約2,200m(約26分)
- 杉能舎(浜地酒造)
- ↓
- 約100m(約1分)
- ⑫八坂神社(淡島神社)
- ↓
- 約250m(約3分)
- ⑬本岳寺
- ↓
- 約600m(約7分)
- ⑭元岡瓜尾貝塚
- ↓
- 約100m(約1分)
- 西消防署元岡出張所前バス停

【コース概要】
 九州大学のキャンパスと元岡地区を巡るコースです。九大の石ヶ原古墳跡展望展示室にはキャンパス内で発掘された遺物が展示されています。



※九大伊都キャンパスはコロナの影響で一般の方の立入が制限されていますので、事前にご確認ください。九大ビッグオレンジ: 092-802-2300

◆『西区の宝』は①～⑭以外にもたくさんあります。詳しくは『西区の宝パンフレット』又は『西区の宝ホームページ』をご参照ください。

九州大学伊都キャンパス内の食堂

ビッグスカイ(イーストゾーン) (九州大学伊都キャンパス内) 【営業時間】 <平日>11時～14時 【定休日】 土・日・祝日	ビッグさんど(センターゾーン) (九州大学伊都キャンパス内) 【営業時間】 <平日> 10時～15時、 16時～20時30分 <土日祝> 11時～14時	ビッグどら(ウエストゾーン) (九州大学伊都キャンパス内) 【営業時間】 <平日> 11時～14時、 17時～19時 <定休日> 土・日・祝日
--	--	---

※九大伊都キャンパスはコロナの影響で一般の方の立入が制限されていますので、事前にご確認ください。九大生協: 092-834-2135